

## 「第4回全国物理コンテスト 物理チャレンジ 2008 の実施」

会 期：

第1チャレンジ大会2008年6月15日（全国各地）

第2チャレンジ大会(岡山)2008年8月3日～8月6日

会 場：倉敷市、岡山市 など

プログラム： 8月3日 開会式 講演会  
8月4日 理論問題コンテスト  
8月5日 実験問題コンテスト、  
8月6日 表彰式（岡山大学50周年記念館）

主 催：物理チャレンジ・オリンピック日本委員会

共 催：日本物理学会、応用物理学会、日本物理教育学会、岡山大学、日本生物物理学会、電気学会、日本機械学会、岡山県、岡山光量子科学研究所、理化学研究所、日本科学技術振興財団

概要：物理チャレンジは、大学等に入学する前の主に高校生・中学生の皆さんを対象として物理の持つ面白さや楽しさを体験してもらうことを目的とする全国規模のコンテストです。第1回大会(2005年)と第2回大会(2006年)が岡山で開催されました。2007年はつくばで開催され、2008年はまた岡山県で開催されます。今年度は第1チャレンジに例年の約2倍の769名の応募がありました。岡山県からの応募者85名は全国都道府県一です。第2チャレンジ大会では選抜された中高生100人が理論・実験問題を競います。今回は現地実行委員として岡山県高校から多く参加があり、岡山理科大、岡山天体物理観測所、岡山光量子科学研究所等と連携して実施することになりました。

最終日8月6日の表彰式は、岡山大学50周年記念会館で千葉学長や岡山県知事の出席の下に行われる予定です。この物理チャレンジ大会は、国際物理オリンピック日本代表選考を兼ねています。

岡山大学は、物理チャレンジ大会の現地実施や今年4月から岡山大学大学院自然科学研究科が開始した岡山科学大好きクラブの活動を地域の大学や高校と連携して行なうことで、全国の理科教育の先進的なモデルを目指します。

(平成20年6月10日、定期記者発表資料)

連絡先 自然科学研究科(理) 作田 誠:

第2チャレンジ大会現地実行部会長 TEL:086-251-7822,  
sakuda@psun.phys.okayama-u.ac.jp)

